



# Cisco MeetingPlace Audio Server システムの概要

---

この章では、次のトピックについて取り上げます。

- [対象読者 \(P.1-2\)](#)
- [適用範囲 \(P.1-2\)](#)
- [製品名の表記法 \(P.1-2\)](#)
- [このリリースの新機能 \(P.1-3\)](#)
- [その他の資料 \(P.1-5\)](#)

## 対象読者

このマニュアルは、Cisco MeetingPlace Audio Server システムのインストール担当者、設定担当者、またはユーザを対象としています。音声とデータの専門用語および概念を十分に理解しておくことをお勧めします。

## 適用範囲

『*Getting Started Guide for Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3*』では、Cisco MeetingPlace Audio Server システムに関する一般的な情報を提供します。また、Cisco MeetingPlace Audio Server システムの他のマニュアルへのロードマップも示します。このマニュアルでは、Cisco MeetingPlace 8106 および Cisco MeetingPlace 8112 向けの Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 について説明します。

## 製品名の表記法

このマニュアルでは、次の製品名の表記法が使用されています。

製品	表記法
Cisco MeetingPlace MeetingTime Release 5.3	MeetingTime
Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 : Release 5.3 がインストールされているソフトウェアおよびハードウェア	Cisco MeetingPlace Audio Server システム
Cisco MeetingPlace H.323/SIP IP Gateway	Cisco MeetingPlace H.323/SIP IPGW
Cisco IPVC Multipoint Control Unit 3.5plus	Cisco IPVC MCU 3.5plus

## このリリースの新機能

次の各項では、Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 の新機能を示します。詳細については、『*Administrator's Guide for Cisco MeetingPlace H.323/SIP IP Gateway Release 5.3*』および『*Administrator's Guide for Cisco MeetingPlace Video Integration Release 5.3*』を参照してください。

- [Cisco MeetingPlace Video Integration 機能 \(P.1-3\)](#)
- [危機管理機能 \(P.1-4\)](#)
- [予約不要の会議の機能強化 \(P.1-4\)](#)
- [サービサビリティの機能強化など \(P.1-5\)](#)

### Cisco MeetingPlace Video Integration 機能

#### Cisco IPVC MCU 3.5plus のビデオ リソースのスケジューリング

- 音声会議リソース用の Cisco MeetingPlace スケジューリングアルゴリズムが、Cisco IPVC MCU 3.5plus のビデオ リソースを含むように拡張されました。これには、オーバーブック ポートやフロータ ポートなどの Cisco MeetingPlace 設定概念が含まれます。
- Cisco MeetingPlace Video Integration をインストールして設定すると、Cisco IPVC MCU 3.5plus から Cisco MeetingPlace Audio Server システムにキャパシティの情報が提供されます。Cisco MeetingPlace Web Conferencing または Cisco MeetingPlace for Outlook からのスケジューリング要求はすべて、リソース割り当てのために Cisco MeetingPlace Audio Server システムに渡されます。
- この統合スケジューリング機能は、エンドユーザーに優れた利便性を提供し、より効果的な仮想会議を実現し、組織全体の生産性を向上させます。

#### Cisco MeetingPlace Video Integration の新しい設定フィールド

- デフォルトの E.164 エンドポイント番号、帯域幅、ユーザーがビデオ リソースをスケジュールできるかどうかなど、ユーザープロファイルに新しいデータベース フィールドが追加されました。
- 各会議に使用されるビデオ時間合計数(分)を追跡するための新しいフィールド(Meeting Details Report から表示可能)、および各参加者のビデオ時間数(分)を追跡するための新しいフィールド (Participant Join Leave Report から表示可能) が追加されました。
- 統合レポートニングにより、システム管理者は、1つのデータ ソースからリソースを簡単に管理できます。

#### 統合ビデオ会議に適用される Cisco MeetingPlace 会議パラメータ

- Cisco MeetingPlace Video Integration を展開すると、現在のすべての Cisco MeetingPlace 会議パラメータ (会議の終了時刻、どのような場合に会議が自動的に延長されるか、会議の延長時間などを制御する) が Cisco IPVC MCU 3.5plus 上のビデオ会議に適用されます。
- MeetingTime で、これらのパラメータを設定します。
- 参加者は、音声だけ、ビデオだけ、またはすべてのメディアを介して、会議に参加できます。

## 危機管理機能

### 継続会議からの自動アウトダイヤル

- 電話機または MeetingTime から手動でアウトダイヤル機能を開始できます。Cisco MeetingPlace Audio Server は、リストに記載されている招待された参加者に同時にアウトダイヤルし、それらの参加者を素早く会議に参加させます。この機能は、通常、早急に参加者を集めて会議を実施しなければならない危機管理状況で使用されます。
- Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 では、チームを召集する速度を上げるために、最初のユーザが継続会議に参加するとすぐ、その会議からこのアウトダイヤルを自動的にトリガーできます。

### IP ゲートウェイの複数のダイヤルグループ

- システム管理者は、用途ごとに異なるダイヤル番号を作成できます。たとえば、緊急会議用にある番号を作成し、一般的な会議用に別の番号を作成できます。この機能は、これまで TDM 構成のポートグループ設定を介して使用できましたが、IP 構成では使用できませんでした。
- Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 では、Cisco MeetingPlace H.323/SIP IP Gateway で複数のダイヤルグループを作成し、この構成モデルをサポートできます。

## 予約不要の会議の機能強化

### 予約不要のアクセスの簡略化

- このシステム設定では、予約不要のシステムだけの設定と、簡略化された telephony user interface (TUI; テレフォニー ユーザ インターフェイス) が提供されます。
- この設定が選択されている場合、TUI から次の機能を使用できません。
  - 電話機を介して将来の会議をスケジュールする。Cisco MeetingPlace Web Conferencing、Cisco MeetingPlace for Outlook、Cisco MeetingPlace for IBM Lotus Notes、および MeetingTime からは、引き続きスケジュールできます。
  - プロファイル ユーザとして、標準のスケジュールされた会議に参加する。
- この設定を使用すると、スケジュールモードまたはスケジュールされた予約不要モードの場合よりもキーストローク数が 2 回少なくなります。

### 待合室から会議を開始する場合のキーストローク数の削減

- 予約不要の会議に DID アクセスを採用して TUI を簡略化したお客様の場合、この機能で使用するキーストローク数が以前より 1 回少なくなります。

### 予約不要の会議のパスワード（音声のみ）

- この機能では、会議を開始する直前に会議パスワードを設定できます。パスワード情報の通知が送信されないため、事前に参加者にこのパスワードを伝える必要があります。このオプションは、音声会議だけで使用できます。

## サービスビリティの機能強化など

### システム管理者のログイン情報が他のシスコ製品と互換性を持つ

- デフォルトの Cisco MeetingPlace ログイン ユーザー名およびパスワードが、他のシスコ製品と互換性を持つようになりました。

### すべての製品にヌル モデム ケーブルが同梱されている

- シスコシステムズは、すべての Cisco MeetingPlace Audio Server にヌル モデム ケーブルを同梱しています。このケーブルは、すべての新しい Cisco MeetingPlace Audio Server が端末およびキーボードに接続する場合に必要です。

### MeetingTime の機能強化

- MeetingTime を使用して、Cisco MeetingPlace システムのハードウェア設定やライセンス設定を含むシステム設定ファイルを生成できます。
- MeetingTime を使用して、Cisco MeetingPlace Audio Server システムのログを生成できます（以前は CLI コマンドからしか生成できませんでした）。
- MeetingTime にライセンス キーを 1 つずつロードするのではなく、Cisco MeetingPlace システムにライセンス ファイル全体をアップロードできます。

### 米国英語とイギリス英語の新しい音声プロンプト

- Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.3 には、米国英語およびイギリス英語で新しいプロンプトが録音されています。これらの録音により、Cisco MeetingPlace 音声製品のすべてで一貫した操作性が確保されます。



(注)

独自のカスタム プロンプトを録音した場合は、このアップグレードによる影響を受けません。事前に追加料金にてお申し込みをいただいたお客様には、プロのナレーターによって、シスコ製品と同等のカスタマイズ プロンプトが提供されます。詳細については、ネットワーク コンサルタント エンジニアに問い合せてください。なお、このプロンプトのカスタマイズは、現在日本ではサポートの対象外です。

### 参加者リストで ANI 情報を入手できる

- 会議に参加しているゲストの Automatic Number Identification (ANI; 自動番号識別または発信者番号) が、Cisco MeetingPlace Web Conferencing と MeetingTime の両方の参加者リストに表示されるようになりました。この機能は、特に、多くの会議参加者がゲストとして参加する場合に、特定の発信者の識別に役立ちます。

### アップグレードパス

- アップグレードパスを使用して、Cisco MeetingPlace Audio Server Release 5.2.x または Release 5.1.x からアップグレードできます。また、変換ユーティリティを使用して、Cisco MeetingPlace PCI Audio Server Release 4.3.1 から移行することもできます。

## その他の資料

その他の資料については、第 2 章「Cisco MeetingPlace Audio Server システムのマニュアル ロードマップ」を参照してください。

